

イベント情報・お知らせ

立命館アジア太平洋大学
2019年1月31日 配信 APUリリース 2018-63

Shape your world
APU
Ritsumeikan
Asia Pacific University

2019年2月の行事予定

■大学行事

1. 2/9 (土)、APU日本語教員による「やさしい日本語」を使ったイベント 「第28回 ひるまちにほんご」を開催

別府周辺に住む日本人と外国人が「やさしい日本語」を使って国際交流をする第28回「ひるまちにほんご」を2月9日(土)に別府市の不老泉で開催します。今回のテーマは「私の愛の伝え方」です。「やさしい日本語」を使いながら、自分の大切な人にどのように「愛」を伝えるかを話します。

日時：2月9日(土) 13:00~15:00

場所：不老泉2階集会室 (〒874-0936 別府市中央町7-16)

参加費：200円

☆ 参加希望者は、フェイスブック/メールで連絡してください。

山内美穂 ☎ 090-9384-6209 ✉ bivo625@yahoo.co.jp

Facebook： www.facebook.com/ひるまちにほんご-329264874108191

※「ひるまちにほんご」は毎月1回、週末の午後(13:00-15:00)に開いており、場所も別府市内のスパイス食堂クーポンズや公民館などと、だれもが参加しやすい場所で開催されています。参加費はスパイス食堂クーポンズの場合は飲料代、公民館の場合は200円です。

「ひるまちにほんご」とは？

「ひるまちにほんご」は、APUの言語教育センターの日本語教員・板橋民子(いたばしたみこ)先生、廣津公子(ひろつこうこ)先生、山内美穂(やまうちみほ)先生がボランティアで運営する国際交流イベントです。身近なテーマについて「やさしい日本語」(短い文、漢語や外来語を使わない、オノマトペ(擬音語や擬態語)を使わないなど)を使い交流します。この活動を始めたきっかけは、2016年4月に発生した熊本大分地震後にAPUの日本語教員が行った調査研究「熊本地震の事例にみる日本語教育の課題」(本田ほか,2016)です。別府市民への調査で、災害時に外国人住民とのコミュニケーション方法に不安があったり、コミュニケーションを取るには外国語を使わなければならないと思っている方々が多いということがわかりました。実際は、留学生を含む多くの外国人住民は簡単でわかりやすい表現を用いれば、日本語で交流することが可能なため、普段から「やさしい日本語」を使い、交流する場を作りたいという思いから始まりました。

本日、第一目標額を達成！残り14日、次の目標額は170万円。

クラウドファンディング！「共生」できるまちづくり！国際学生と地域の交流プログラムを。

本イベントを含めたAPUの日本語教員らが実施する様々な交流活動へのクラウドファンディングを実施しています。本日、1月31日(木)に第一目標額の100万円を達成することが出来ました。新たに、第二目標額170万円を設定し、引き続きご支援をお願いしております。

概要：APUの国際学生の日本語教育を地域の人々と共に進めることで、高齢化するコミュニティ全体の防災力UPに、外国人対応力UPにもつなげる。別府を日本一の多文化共生の町へ、そして世界の未来のモデル地域となることを目指している。

目標額：100万円(本日1月31日達成！第二目標額170万円に2月14日までチャレンジ。)

期間：2018年12月15日(土)～2019年2月14日(木)午後11:00まで

最低寄附額：3,000円から

代表者：本田明子教授(APU 言語教育センター長)

返礼品：国際学生からのお礼のお手紙、報告書、キャンパスのご案内、日本語授業見学等

URL：<https://readyfor.jp/projects/apucle>

2. 2/8（金）-2/12（火）2年目！米コーネル大学と観光開発と社会起業に関わる授業で連携

APUでは昨年度に引き続き、アイビーリーグ校の1つでホテル経営学は全米トップレベルの米国コーネル大学との連携授業を冬セッション（集中講義）として2月8日（金）～12日（火）の5日間実施します。今回も、コーネル大学マネジングディレクターの唐川靖弘（からかわやすひろ）氏による、別府市鉄輪地区でのフィールドワーク（実地調査）と講義を組み合わせで行う「特殊講義」が行われるほか、Mark B. Milstein教授による「ソーシャルアントレプレナーシップ」も開講します。（両科目とも英語開講）

【唐川氏による特殊講義スケジュール】 参加人数：7名（タイ、韓国、日本）

日程 10:50-16:40 【12:25-13:15は昼休み】	内容	場所
2月8日（金）	講義	APU
2月9日（土）	鉄輪でのフィールドワーク（鉄輪温泉の視察、鉄輪温泉のステークホルダー（鉄輪地区の観光業従事者や観光客）へのインタビューを通して鉄輪にどのようなニーズがあるのかを調査します。）	鉄輪
2月10日（日）	講義	APU
2月11日（月）	講義	APU
2月12日（火）	最終発表	APU

3. 春休み中のAPU学生団体の動き

①公式野球部 スリランカ遠征 2月15日～22日

APUの公式野球部は、2015年よりスリランカで野球を通じた国際交流を行っています。昨年度はスリランカ高校生を大分に招き、県内の野球チームとの親善試合を行うなど交流を深めました。本年は、APUの野球部員がスリランカを訪れ、APUの野球部員らの呼びかけによって寄付された「野球道具」をプレゼントすると共に、スリランカの子もたちの為に野球教室を開催します。

②みなぎプロジェクト グアテマラでの活動 2月25日～3月7日

「みなぎプロジェクト」は、グアテマラにある村の水質汚染の改善に取り組む学生団体です。昨年11月と12月に浄化フィルター敷設の資金を集める為に、APUカフェテリアでグアテマラコーヒーの販売と活動展示を行いました。今回は、そのコーヒー販売で得た利益で購入した浄水フィルターの配布・設置の為、グアテマラを訪れます。グアテマラでは、フィルターの設置のほか、衛生に関するワークショップや現地の人との交流、水質を改善するための現地調査を行います。

③PRENGO タイでの活動 2月28日～3月10日

学生団体PRENGOはAPUでもっとも古い学生団体の一つで、主にタイの貧しい地域で地域開発や教育支援のボランティアを行う学生団体です。今回は、コーガプー村の地域住民を対象に教育支援と商品開発及び農業の分野からの開発支援を行います。

■お知らせ

1. 学生の春期休暇のお知らせ

本学では、下記の期間を学生の春期休暇としております。多くの学生が帰省・帰国する為、この期間の学生に対する取材のご依頼について、ご期待に添えられないことがございます。ご了承ください。

2月13日（水）～4月7日（日）

なお、学生の休暇期間中もオフィスは通常通り開室（土・日・祝は休日）しておりますので、お問い合わせにつきましては通常通りご連絡いただけます。